



パンジーで学校を彩ります

宍喰中学校3年生の緑化推進事業(令和4年1月14日)



海陽町議会だより

12月定例会

発行 徳島県海陽町議会 TEL (0884) 73-4164
編集 広報編集特別委員会 E-mail gikai@kaiyo-town.jp



Vol. **63** (2022.2)

おもな内容

特集記事…DMV	2~3P
町長行政報告	8P
一般質問	11~15P

「が走る海陽町

ード・ビーグル) 運行開始!

試乗会

DMVを先行体験

町民の方々を中心に[世界初]のDMVを体感していただくため、阿佐鉄社員の習熟訓練をかねた試乗会を実施しました。

婦人会の皆様には、試乗者の案内や、車内アナウンスで「DMV魅力アップ」にご協力いただきました。



宍喰中学校の試乗会



試乗車に乗り込む戸田議長

議会からの提言

DMVの運行開始は、大変喜ばしいことですが、これまでに全員協議会や常任委員会、様々な提言を行ってまいりました。

○ 今後の収支について、初年度の見込みおよび中長期的な見通しが必要である。地域経済を盛り上げていくというのは当然であるが、具体的に現実性のある計画が必要である。

○ 鉄道安定基金は近い将来枯渇することは明らかであり、DMVは、阿佐東線存続の最後の手段である。これまで県主導で進められてきた事業なので、知事には引き続き強く支援を、要望していくべきである。

○ 阿佐東線の今後を考えたとき、最終的には高知くろしお鉄道と連絡し、四国一周できることが、理想的ではないか。そのためには、高知県や沿線自治体としっかり協議していく必要がある。

ついに「世界初

12月25日

DMV（デュアル・モ

発進式

夢を乗せ、1号車発進！

記 念式典後の発進式には、マスコミやDMVが勢ぞろいしたこともあり、写真撮影をする親子連れの姿が多く見られました。

始発には、抽選で選ばれた18人が乗り、三浦社長（町長）の号令で出発。世紀の瞬間となりました。



乗客を乗せ運行開始



飯泉知事とともに、くす玉とテープカットでお祝い

運行開始がゴールではなく、未来へ向けたスタートと考え、海陽町議会も町執行部とともに、関係機関と連携のもと、DMVを核とした地域活性化に取り組んでまいります。

議会のバリエーション

10月1日から
12月31日まで

10月

- 6日 議会運営委員会
- 8日 議会広報編集特別委員会
- 11日 河川整備に係る徳島県知事要望（徳島市）
- 13日 議会全員協議会
- 第3回臨時会
- 15日 議会広報編集特別委員会
- 議会全員協議会

11月

- 9日 衛生処理事務組合先進地視察（三豊市）
- 10日 町スポーツ・文化功労賞表彰式
- 11日 徳島県町村議長会役員会（徳島市）
- 22日 災害時議会対応協議会
- 26日 町村議会議長全国大会（東京都）
- 29日 議会全員協議会

12月

- 6日 議会運営委員会
- 議会全員協議会
- 9日 災害時議会対応協議会
- 13日 第4回定例会（1日目）
- 全員協議会
- 文教厚生常任委員会
- 議会運営委員会
- 14日 総務産業建設常任委員会
- 16日 議会全員協議会
- 第4回定例会（2日目）
- 17日 議会広報編集特別委員会
- 20日 議会DMV試乗会
- 21日 穴喰川整備計画勉強会
- 25日 DMV運行開始記念式典・発進式
- 30日 令和3年成人式

特集
DMV
事業

海陽町議会では総務産業建設、文教厚生との2常任委員会を設置しています。本会議から付託された議案などを活発に審議・調査しました。委員長報告から要旨を抜粋しお知らせします。

総務産業建設常任委員会

委員長 橋本 朗

12月14日に開会。

開会後、12月9日のDMV1号車のエンジントラブルの調査結果について、担当課より説明があった。原因については、これまでの性能試験において、満車状態を想定した負荷状況下で、急発進や急停止を繰り返すなど過酷な使用状況であったため、通常より早いペースで、吸気・排気系統に大量のカーボンが付着した結果、スロットルに不具合が生じ、エンジントラブルが発生したとのことであった。

委員の問 欠陥車の可能性も含め、エンジントラブルの原因究明が必要でないか。

答 DMV開発関係者と協議した結果、性能・部品等の問題はないため、当面の間、メンテナンス間隔を短くすることで、健全性を確保する。

委員の問 今回のトラブルについて、関係機関と情報共有ができておらず、対応の悪さを感じた。
答 町長から情報共有の徹底を行っていくとの答弁。

次に、当委員会が所管する定例会提出議案について、各担当課から順次説明を受けた。

条例改正

○ 固定資産評価審査委員会条例及び海陽町職員

のサービスの宣誓に関する条例の一部を改正する条例
行政手続きにおける押印見直しに伴う条例改正。

契約関係

○ 海南B&G海洋センター改修工事変更請負契約
仮設足場の形状変更及びクラクク補修・欠損補修の数量変更による増額。

委員の意見

工事設計時の調査・積算を適性に行い、安易な増額変更を行わないように。

予算関係

○ 一般会計補正予算
歳入予算

・ 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金
「1億4652万円」

交付決定に伴い各対象事業に充当。これに伴い、財政調整基金繰入金を1億3000万円減額。

歳出予算

農林水産業費
・ 高性能林業機械導入事業補助金

「1338万円」
森林環境譲与税事業で実施する2事業者への補助金。

商工費

・ まぜのおかトレニング機器購入費
「200万円」

ガバメント・クラウド・ファンディングによる徳島インデイゴソックスへの支援
・ (株)漁火への損失補填金
「1357万円」

公債費

・ 地方債繰上償還金
「1億4342万円」

委員の問

地域おこし協力隊の起業支援補助金をもっと増額できないか。

答 以前に起業した方との均衡もあり、事業継続の意思もあることから同額としている。

委員の意見

様々な制度の情報提供を行い、支援していくように。

委員の問

地域おこし協力隊の募集状況と観光協会の人員体制の状況は。



改修工事中のB & G海洋センター

答 地域おこし協力隊は4名の募集に対し、現在、1名の応募があり、面接試験を行う予定である。観光協会については、ハローワークなどで募集しており、人員確保に努めている。

別会計補正予算
・ 真空ポンプ応急修繕費
「130万円」

○ 漁業集落排水事業特

その他主な事業は、左のページに特集しています。

キャンプ場とプールに水を送ります まぜのおか水道中継ポンプ 改修事業 **1650**万円

ま ぜのおかオートキャンプ場は築20年を過ぎ、中継ポンプが老朽化したため改修します。

- 工事費：1600万円 ， 委託費：50万円
- 工事内容：ポンプ3台・操作盤1基



ポンプ施設外観



ポンプと操作盤

大雨時の対策のため



排水工事がされる避難階段

鞆浦南町地区 避難路改良工事 **500**万円

階 段横からの雨水流出を防ぐため、排水対策を行います。

壊れた水路を直します



仮復旧工事後の状況

宍喰地区 板取西川災害復旧 委託費 **400**万円

9 月の集中豪雨により被災した、板取西川の復旧工事を行うため、測量調査を行います。

文教厚生常任委員会

委員長 叶岡 徹

12月13日に委員会を開
会。

当委員会所管の協議事
項の12月提案について、
説明を受けた。

条例改正

○ 国民健康保険税条例
の一部を改正する条例
主に令和4年度から未
就学児の被保険者均等割
額が半額に軽減となる改
正。

○ 附属機関設置条例の
一部を改正する条例
予防接種健康被害調査
委員会を設置する条例制
定。

契約関係

○ レントゲン撮影シス
テム機器購入契約
指名競争入札に付し
た、宍喰診療所のレント
ゲン装置購入契約。

予算関係

○ 一般会計補正予算

歳入予算

・ 国庫支出金の国庫補助
金でそれぞれ新型コロナウイルス
ウィルス感染症対応地方
創世臨時交付金を充当。
・ 社会福祉費補助金
〔107万円〕

・ 病院費補助金
〔1014万円〕

・ 社会教育費補助金
〔917万円〕

歳出予算

民生費

・ 宍喰保育所運営委託料
〔637万円〕

・ 児童手当のシステム改
修委託料 〔284万円〕

衛生費

・ 予防接種健康被害調査
委員会委員報酬〔5万円〕

委員の問

ワクチン接種
で体調を崩されている人
が申し込むと救済される
のか。

答 接種した関係書類に
て申し込み、国で審査さ
れる。

委員の問

予防接種健康
被害調査委員は4名と聞
いていたが、報酬が2名

分となつていのはなぜ
か。

答 4名の内2名は公務
員であり、報酬は出せな
いので、医師2名分の報
酬である。

・ 新型コロナウイルスワクチン3
回目接種の通信運搬
費 〔133万円〕

教育費

・ 住宅借り上げ料 〔30万円〕

11月より来ているCIR
(国際交流員)の住宅
入居に関し、他のALIT
(外国語指導助手)との
公平な対応のため。

○ 国民健康保険特別会
計補正予算
事業勘定に令和2年度
の保健事業の前年度精算
による県支出金返還金
278万円を計上。

○ 海南病院事業会計補
正予算
・ 他会計負担金及び補助
金 〔177万円〕

一般会計からの繰入金
の追加。
・ 給与費 〔77万円〕

10月末で退職した正規
の看護師1名分の退職組
合特別負担金。

・ 修繕費 〔100万円〕
レントゲン装置、玄関
自動ドア修繕、入院ベッ
ド修繕など、急を要する
高額の修繕に対応し、予
算の不足が見込まれるた
め追加。

委員の問 昨年度に比べ
人件費が増えているが、
職員給与比率の見込みは、
答 120%前後だと考
えているとのこと。

委員の問 電子カルテの
管理方法は。
答 保守契約を締結し、
毎日1回データのバック
アップを行っている。海
南病院では、県内医療機
関で発生した同様のサイ
バー攻撃を受ける確率は
極めて低いが、事象発生
時における対応策を検討
しておく必要がある。

委員の問 診療所はどう
か。
答 診療所は電子カルテ
は使用していない。バッ
クアップを月に1、2回
クアッパを月に1、2回
海南病院で取っている。

委員の問 看護師につい
て、昨年度も募集し今年
度も募集しているが、必
要なのか。
答 退職者や育児休暇等



地域子育て支援センター「あのね」で遊ぶ子どもたち

ためには、看護師の補充
は必要である。

その他主な事業は、
左のページに特集して
います。

グラウンドの照明は必要です

宍喰中学校グラウンド照明整備事業(設計費) **400**万円

現 在、部活動で使用している県民グラウンド(ナイター照明設備)が、海部野根道路および県道整備に伴い撤去されるため、宍喰中学校グラウンドにナイター設備を整備します。



ナイター設備が整備される宍喰中学校グラウンド

新型コロナ感染症対策による生活支援事業です

(国事業)

住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金事業 **2億900**万円

新 型コロナの影響が長期化する中、速やかに生活・暮らしの支援を行うことから、住民税非課税世帯等に対して、1世帯あたり10万円の給付を行います。

(国事業)

子育て世帯への臨時特別給付金事業 **9798**万円

新 型コロナが長期化し、子育て世帯には、子供たちを力強く支援し、その未来を拓く観点から、年収が所得制限以上の世帯を除き、0歳から高校3年生までの子供たちに1人当たり10万円相当の給付を行います。

(県事業)

福祉灯油購入費助成事業 **400**万円

原 油価格の急激な高騰が県民生活への著しい影響を及ぼしていることから、緊急対策として、冬期における灯油購入費の一部を助成し、生活困窮世帯の経済的負担の軽減を図ります。

※住民税非課税世帯に、
1世帯あたり上限
2000円を助成



主

な

事

業

「いつまでもチャレンジヤー」

町長 三浦 茂貴

新型コロナウイルスの影響で経済活動や日常生活が一変し、世界が文明の転換期を迎えている。

これまでの当たり前を当たり前とせず、今を時代の変革期ととらえ、波に乗り遅れないよう、常にチャレンジヤーの気持ちを持って、これからも一所懸命に進んでいきたい。

住みよい町の実現

行政や地域のデジタル化推進の進捗状況は、今議会よりAI議事録作成システムを導入。また、各種申請の際の押印の見直しもできることから進んでいる。電子申請の積極的な活用なども含め、住民の利便性向上を図っている。

今後は「誰一人取り残

さない」デジタル社会の実現に向け、高齢者のスマホ教室の開催も随時行っていく。

合併時の交付税特例が終了する。このままの行政運営を続けていけば、10年後には基金が枯渇するという厳しい試算を踏まえ、**第4次の行財政改革プラン**の策定作業を進めている。将来の負担を少しでも軽減できるように、効率的な行財政改革を進めてまいりたい。

海部道路

については、令和5年度より用地調査を実施予定である。また、四国地方整備局へ「牟岐から海部間」の早期事業化の要望活動も行った。引き続き命の道の早期完成に向けて、国への要望活動を強化してまいりたい。

9月8日に発生した線状降水帯の豪雨災害について、善蔵川の河川改修と堆積土砂撤去の推進及びポンプの増強、母川の堆積土砂撤去及び居敷地区の内水対策、松本排水機場ポンプ増強等、県知事への要望を具議、町議とともに行った。

にぎわうまちの実現

ふるさと納税は、11月末現在、4577万円となっており、昨年とほぼ同額の寄付金を頂いている。

また、ガバメントクラウドファンディング総額で484万円。企業版ふるさと納税6件190万円であり、今後も町外の皆様にご協力もいただきながら必要な事業を継続してまいりたい。

DMVは世界初の運行ということの数々の難関もあった。平成23年に海陽町で実証実験を始めてから約10年の時を経て12月25日から、やっと営業運行ができる運びとな



DMV 発進式で発車の号令を掛ける三浦町長
(令和3年12月25日)

なった。DMVの運行開始はゴールではなく、新たなスタートである。今後は、DMVの導入効果を最大限に発揮できるように進めていく。

株式会社漁火については、11月から新しく総支配人を迎えた。施設の総

はぐくむまちの実現

グローバル教育事業の取り組みの結果、今年度の中学3年生の英語検定3級合格率は34%から46%となり、高い成果が上がっている。

今後も「海陽町の中学校を卒業すれば英語が話せる」という目標に向かい、カリキュラムの確立や英語があふれる町づくりに取り組んでまいりたい。

GIGAスクール構想

については、現在、各学校で積極的にタブレットを活用した授業が行われており、海陽町は県下のモデル地区としても注目されてきている。

今後も、遠隔授業やICT教育の環境づくりを推進し、距離のハンディを感じず、住み慣れた場所での学習できるように取り組んでまいりたい。

議案審議

令和3年度 一般会計補正予算

Q1 災害復旧測量設計委託料

〔400万円〕



小山議員

今回の復旧箇所以外にも、板取西川は老朽化していると思われる。パトロールや点検などしてもらいたい。

黒木建設課長

老朽化は進んでいるので、大雨の前後などに、職員で点検を行うようにする。

Q2 高齢者外出応援事業・買い物サポート支援事業〔財源組替〕



高橋議員

一般財源から国の交付金に財源振替されているが、それぞれの実績はどうなっているのか。

長江地域包括ケア推進課長

11月末現在の実績で、外出応援事業は、約500人の方が登録。1回の上限撤廃や、年齢を65歳以上に引き下げたことで、約1000人増加。買い物サポートは、7037件の買い物サポート、配達実績がある。

Q3 住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金

〔2億円〕



富田議員

何月ぐらいにチラシを配布する予定なのか。また、銀行振込の時期はいつ頃になるのか。

大崎福祉人権課長

最初に、システム改修が必要である。チラシ配布は、その完了後となる。チラシ配布後、1カ月程度で給付は行う予定であるが、現在、スケジュールは未定である。

Q4 教育費住宅借上料〔30万円〕



佐川議員

住宅の借上料の詳細説明を。

森崎教育次長

11月より来ているCIR（国際交流員）の居住のため、民間住宅を借り上げ、不足している教員住宅を補う。

Q5 レントゲン撮影システム機器購入契約

契約金額 〔831万円〕



見吉議員

入札は、6社指名の内、4社辞退した理由は。辞退にペナルティはあるのか。また落札業者は、メンテナンスまでできるのか。

阿部副町長

辞退理由は「入札物件について調達することが困難」とのこと。入札辞退のペナルティはない。なお、保守契約はメーカーと行う。

第4回定例会

議案の審議

令和3年第4回定例会は12月13日開会。町長より12件の議案・報告が提出され、原案どおり可決し、12月16日閉会した。

条例関係

- ・固定資産評価審査委員会条例及び職員の服務の宣誓に関する条例の一部を改正する条例
- ・指定地域密着型サービス事業者の指定並びに指定地域密着型サービスの事業の人員設備及び運営に関する基準を定める条例等の一部を改正する条例
- ・国民健康保険税条例の一部を改正する条例
- ・附属機関設置条例の一部を改正する条例

予算関係

- ・一般会計補正予算(第6号) 2億5,592万円↑
- ・一般会計補正予算(第7号) 3億1,498万円↑
- ・国民健康保険特別会計補正予算(第3号) 278万円↑
- ・漁業集落排水事業特別会計補正予算(第2号) 130万円↑
- ・海南病院事業会計補正予算(第3号) 177万円↑

契約関係

- ・レントゲン撮影システム機器購入契約について
- 契約金額 831万円
- 契約相手 (株)アステイス
- 納期 令和4年3月28日まで

・海南B&G海洋センター改修工事変更請負契約について

変更前金額 7745万円
 変更後金額 7822万円
 契約相手 丸乃木材(有)
 工期 令和4年3月10日まで

第3回臨時会

議案の審議

第3回臨時会は、10月13日開会、次の3議案が提出され、審議の結果、原案どおり可決し閉会した。

条例関係

・海南病院の管理及び運営に関する条例の一部を改正する条例
 ・新型コロナウイルス核酸検出検査料および検査証明書の料金を制定するもの

予算関係

・一般会計補正予算(第5号)

3250万円↑

契約関係

・海南B&G海洋センター改修工事請負契約について
 契約金額 7745万円
 契約相手 丸乃木材(有)
 代表取締役 乃一吉男
 工期 令和3年10月14日～令和4年3月10日

12月補正予算後の歳入歳出予算

歳入	12月補正	補正後	構成比率
町税	0	5億7,773万8千円	7.0
地方譲与税	0	1億1,830万円	1.4
利子割交付金	0	50万円	0.0
配当割交付金	0	370万円	0.0
株式等譲渡所得割交付金	0	390万円	0.1
法人事業税交付金	0	270万円	0.0
地方消費税交付金	0	1億4,660万円	1.8
環境性能割交付金	0	350万円	0.0
地方特例交付金	0	320万円	0.0
地方交付税	4,208万4千円	35億7,622万9千円	43.6
交通安全対策特別交付金	0	60万円	0.0
分担金・負担金	150万円	6,222万4千円	0.8
使用料・手数料	0	6,194万8千円	0.8
国庫支出金	4億5,482万1千円	10億1,029万5千円	12.3
県支出金	653万7千円	5億4,301万3千円	6.6
財産収入	0	4,562万6千円	0.6
寄附金	0	70万円	0.0
繰入金	△1億1,715万5千円	8億7,413万6千円	10.7
繰越金	1億4,341万6千円	2億8,502万7千円	3.5
諸収入	10万円	1億4,737万7千円	1.8
町債	3,960万円	7億3,410万6千円	9.0
合計	5億7,090万3千円	82億1,411万9千円	100.0

歳出	12月補正	補正後	構成比率
議会費	0	6,934万6千円	0.9
総務費	122万2千円	10億9,707万9千円	13.4
民生費	3億2,091万5千円	21億5,131万9千円	26.2
衛生費	514万6千円	8億7,259万4千円	10.6
農林水産業費	3,953万円	6億83万円	7.3
商工費	2,206万7千円	3億8,526万2千円	4.7
土木費	2,470万7千円	8億7,749万7千円	10.7
消防費	560万円	4億8,578万2千円	5.9
教育費	430万円	6億7,111万9千円	8.2
災害復旧費	400万円	9,775万円	1.2
公債費	1億4,341万6千円	8億7,644万2千円	10.7
諸支出金	0	223万円	0.0
予備費	0	1,416万9千円	0.2
合計	5億7,090万3千円	82億1,411万9千円	100.0

過去3年間の職員採用年齢構成を問う



富田 寛 議員

〈町長〉

バランス感覚を持ち、公平公正に採用している

問 3年間の新任職員採用22名の年齢構成は10歳代1名、20歳代7名、30歳代4名、40歳代7名、50歳代3名となっている。特筆すべきは、30歳代以上が14名で63%。このような採用の仕方は海陽町だけではないのか。なお18歳高卒、22歳大卒の新任職員以外は前歴加算の対象、3年間で採用した30歳以上14名の前歴加算合計金額は月にいくらになるのか。

答 浦川総務課長

採用時の年齢構成の割合に関しては、複雑化する行政サービスの提供に対応し、多様な人材と即戦力の確保に可能性を開くため、受験資格の年齢制限を35歳から、59歳に引き上げた。職員採用数の状況は、これらの受験

資格による試験を行い、その結果をもとに、公正に選考した結果であると認識している。
給与の前歴加算について、それぞれの学歴と社会人経験により、14名の合計で月額100万円程度という試算である。

問 ボーナスを含む前歴加算の合計、約1800万円があれば、一般行政職高卒では約7人、大卒では約6人分の新規雇用ができる。町外職員採用を少なく、できるだけ地元高卒18歳、大卒22歳を採用したら前歴加算金額も不用と考える。役場組織体制の姿はピラミッド型が行政運営上理想的である。しかし現状の採用方法を継続していくと、組織は逆三角形になり、職員平均年齢も上昇、経費が増加し、財政硬直化がより一層進む。若い職員の育成に重点を置くべきではないか。町長は今後もこれまでと同様の職員採用方法が続けていく

のか。

答 浦川総務課長

人件費の抑制に努めることは必要であり、採用者の平均年齢が上がることはマイナスイメージにつながりやすいが、社会経験を積み重ねたリーダー的存在が、若手職員を導き、組織体制の強化に結びつくよう今後、取り組んでまいりたい。

答 三浦町長

20代で採用され、年数を重ねればスキルは上がるが、すでに民間でスキルを身に付けた方を採用するといふ流れは、人件費の掛からない方法であると思っている。海陽町にどういった職員が必要なのかを見極めながら、公平公正に採用をしているつもりである。今後の採用については、全国的に

も人材不足であり、危機感を持っている。民間企業や他市町村との獲得競争が激しくなる中、年齢の上限を引き上げる自治体も全国で増えてきている。過疎化が進む海陽町では、さらに深刻であり、さらなる対応策を検討し、臨機応変に対応する中で、今後も最善の方法を模索してまいりたい。



役場（海南庁舎）の玄関

一般

質

問

耕作放棄地の増加、農業担い手不足の対策は



〈農林水産課長〉

関係機関との連携を密にし農地の集約化を促進する

原 ひろみ 議員

問 農地バンクの現状と進捗状況、今後の取り組みと耕作放棄地の抑制策はあるのか。
また、条件の悪い地域の農地や担い手のいない地域の農業をどうするのか。

答 乃一農林水産課長
農地中間管理機構、通称「農地バンク」の事業実績は、令和元年度10万9千9百99畝、令和2年度9万9千9百99畝、令和3年度予定は5万9千9百99畝となっている。農業委員会や徳島県農業支援センター及びJAと連絡を密にし、農地の貸借希望の情報の把握に努めるとともに、広報等により周知をする。今後、農地利用の促進や協働活動の支援、農地中間管理事業による農地の集積、集約化の促進などの対策を進めていきたい。

い。
条件不利地域と呼ばれる山間部の、農地を求めた移住者のニーズもある。現在考えられることを最大限活用しながら、農地の維持に努めていきたい。

問 米以外のもうかる農業の推奨と農福協力で就農者不足を解消できないのか。

答 乃一農林水産課長
もうかる品目として、きゅうりタウン構想に取り組んでいる。またオクラは、単位面積当たりの収益が高く、推進作物として面積拡大に努めている。

福祉分野と連携した人材の確保は、農家には労働力確保のメリット。障害者などには、社会コミュニティへの参加機会の増加や一般就労に向けた訓練になるメリットがあり、さまざまな社会問題の解決糸口になると認識している。多くのハー

ドルもあるが、国や県が開催する事業説明会やマッチング会議に職員を派遣し、連携機会の拡充を図ってまいりたい。

問 様々なリスクから農家の収益を守る「農業収入保険」加入時に、保険料の補助はできないのか。

答 乃一農林水産課長
農業経営に係る保険制度は、農業共済、収入保険のような公的なものや民間の保険等、さまざまなタイプがあり、それぞれの経営に適した保険を選択し、経営の安定を図っている。町の農業を取り巻く状況を総合的に考えながら、全国、県内市町村の動向を踏まえつつ、考えていきたい。

問 収入保険に加入するためには、青色申告をする必要がある。講習会などを実施できないのか。

答 乃一農林水産課長
青色申告には多くのメ

リットがあり、農業者には積極的始めていただきたいと考えており、農業支援センターと連携し、農業経営研修会を実施している。今後、広報

で分かりやすく周知したい。また、青色申告農業者を増やすことは、強い経営力を持った農業者の育成につながるものと考えている。



町内で増えてきた耕作放棄地

般

質

問



佐川 富美 議員

DMV運行に合わせ観光整備を

〈商工観光課長〉

誘客に向けた整備を進めている

問 12月25日世界初DMVの運行がはじまる。それに合わせて観光スポットも整備をするべきだと思ふ。

波切不動尊等、案内板の設置や整備はどうなっているのか。
また、ピクニック公園の防犯灯の支柱に錆が発生し、危険な状態のものがある。安全対策の予定はあるのか。

浪切不動尊については、政教分離の原則に照らし、慎重に検討していく必要がある、関係者の意見を伺いながら検討していく。
ピクニック公園内の外灯設備については、修理



老朽化が目立つピクニック公園の外灯

答 戒谷商工観光課長

DMV運行開始に向け、観光看板の整備や各観光施設等においても、誘客に向けた施設環境の整備を進めている。

に向け契約手続きに入っている。今年度中には修繕が完成する予定。

防災無線機能の強化対策は

〈危機管理課長〉

高性能機器の導入などを検討

答 奥原危機管理課長

防災無線の整備については、来年度、設計業務

問 12月3日に和歌山を震源とする地震があり、海陽町では震度3であった。松原海岸に、釣り人など多くの人がいたが、防災無線はほとんど聞こえなかった。情報が届くよう防災無線の整備、エリアメールの活用など、対策を考えているのか。

ICT支援員の配置状況は

〈教育次長〉より進んだ立場の推進員を配置

を発注予定で、令和5年度より整備に掛かれるよう、準備を進めている。聞き取りにくい箇所については、屋外スピーカーの設置場所の検討に加え、高性能機器の導入や、また携帯電話への情報送の補完として活用していきたい。

また本年より、学習用デジタル教科書実証事業を、小学校2校、中学校1校で実施をしている。今後ICT教育部会を中心にさらなる活用を進めてまいりたい。

問 4校に1人配置が必要といわれている、ICT支援員の配置の状況はどうなっているのか。
来年度から、小学校高学年、中学生に英語のデジタル教科書が配信されるようだが、準備はできているのか。

答 森崎教育次長

海陽町では、ICT支援員は配置していない。GIGAスクール事業が始まるまでに、町内小学校にタブレット端末を先駆的に導入し、海部小学校にICT推進員を配置している。役割的にはICT支援員よりも進んだ立場で、町内5校へ出向き、直接指導・助言を行っている。

般

質

問



東久博 議員

町組織体制と今後のあり方は

〈総務課長〉現在の職員150人体制を基本とする



行財政改革推進委員会の開催状況

問 合併後、行財政改革の中で財政状況が改善した要因の1つに、職員の削減があるが、現状の組織体制と今後のあり方についてどのように考えているのか。

答 浦川総務課長 合併前の職員数は245名。令和3年4月1日現在では143名。合併自治体の中でも顕著な削減率である。行財政改革プランにおける、今

職員採用制度の改善を考えているか

〈町長〉時代の流れを読み臨機応変に考えていく

問 職員採用の実質年齢制限撤廃は、新卒者をはじめ若い人の雇用機会の

後の組織体制の基本的な考え方は、150人体制を基本としつつも、育児休暇等を除いた実働職員により、必要な住民サービスを提供を継続できる最小限の体制となるよう、適切な職員数の管理を行っていくことをプランに位置付ける方針である。

制限になっている。高齢層の採用には疑問を持つという町民の声をよく聞く。為政者には寛容な心で人々の求める声を聞き、施策の実行と改善を図る人物が求められる。若年層に配慮した職員採用制度に改善すべきと考えるが、町長の考えは。

答 三浦町長

今後、職員採用は人材不足の戦いとなると思っ

現状に甘んじることなく、幅広く募集をし、多くの人材の中から選んでいく。時代の流れを読みつつ、法律の範囲内で方針も臨機応変に転換し、若い職員の採用も考慮しつつ、町にとってどういう職員が必要なのか考えながら、取り組んでまいりたい。

海陽町誕生20年に向けた今後の政策を問う

〈町長〉町が一つになり外に向かって勝負していく時である

問 来春の選挙で選ばれた町長は、4年の任期中に海陽町誕生20年を迎える。町の舵取り役を選ぶ重要な町長選挙となる。今後のまちづくりや、住民が求める施策など重要な政策議論が繰り広げられ、誰もが関心を持って投票に行く選挙となることを望むが。

答 三浦町長

選挙で町を割ってしまったのではなく、一つになっ



叶岡 徹 議員

防災対策の 今後のあり方は

〈危機管理課長〉
防災計画に則って考えていく

問 12月3日、本町で震度3の地震が起きた。幼稚園、保育所、小中学校、地域において、どのように避難行動をしたのか。地震が起きたときには、海陽中では屋上への高所避難、海部小では裏山の避難所等へ避難するのが

一番だと思う。危機管理課は、各所に向いて、当日の行動を聞き取りするのが重要と思う。また、12月19日に津波避難訓練を計画しているが、最近、参加者が減ってきている。今後その対策をどうするのか。

答 奥原危機管理課長
地震発生日の各保育所、幼稚園、小中学校では、まず身の安全の確保を行い、揺れが収まってから運動場を集まり、その後、大津波が来ないことが確認され、通常授業に戻った。また高台へ避難したり建物内で安全確保をしていたと報告を受

けており、危機管理対応マニュアルに沿った避難行動はできていたと思われる。

津波避難訓練は、児童の参加を促すため、早朝6時から8時に変更。その後、海陽中学校体育館において、県と合同で避難所体験、消火体験、警察・自衛隊・トヨタの車両や、小中学生の防災研究成果の展示などを行う。

DMV運行開始に 支障はないのか

〈まち・みらい課長〉
関係機関一丸となり
進めていく

答 中野まち・みらい課長
DMVは、前例のない事業であることから、阿佐海岸鉄道だけでは対応できない業務量であり、県が全面的にバックアップしながら、ここまでできた状況である。しかし、鉄輪アーム強度不足の指摘、試乗会初日での車両確認申請の不備による延期。また先日の車両トラブルによる試乗会の一部中止など、計画どおりに実施できなかった。試乗会を楽しみにしてくださった町民や関

問 DMV試験運行時に故障が発生した。点検等取り組み方に問題があるのではないかと。県の次世代交通課、阿佐海岸鉄道はどう考えているのか。今後、無事にスタートできるのか。

係者の皆さまに、ご心配やご迷惑を掛けたことを申し訳なく感じている。12月25日の運行開始、またそれ以降についても、「世界初が走る町」海陽町でDMVに試乗していただく多くの方に満足してもらえよう、関係機関が一丸となって、より一層連携やさらなるDMVを起爆剤とした地域の魅力アップに努めてまいります。



発進式を待つ3台のDMV



東城 勝枝さん

野江字西ノ内 満97歳
(大正13.8.28生)

・元気の秘訣は？

家族が優しいので、気を遣わず生活していること。

好き嫌いなく美味しく食べる。

・日常生活は？

デイサービスを元気に利用している。

耳は遠いが、目はよく見える。

・人生の思い出は？

友だちが多く楽しかったこと。

ジグソーパズルをよく作った。



自宅庭にて
(令和4年1月21日)



梅の花 (大里にて)

新型コロナウイルス感染症が流行し、2年を迎えましたが、ワクチン接種やさまざまな感染対策により、感染者は激減しました。そんな中、世界初のDMV運行開始日を盛大に迎えることができました。また、1年遅れになった令和3年の成人式と令和4年の成人式も開催されました。

日常生活を少し取り戻したようにも見えますが、新たにオミクロン株が流行しつつあります。全国的にも感染者数は増加傾向にあり、まだまだ油断はできません。1日も早くいつもの生活ができることを望むばかりです。

今年度は、町にとっても議会にとっても4年に1度という節目を迎えます。新しい体制になりますが、議会だよりは今まで同様、住民の皆さまに分かりやすくお伝えしていきたいと思えます。本年もどうぞよろしくお願いたします。

(佐川)